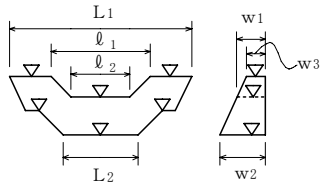
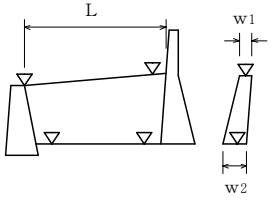
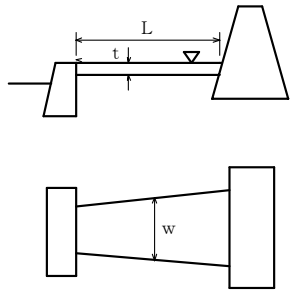
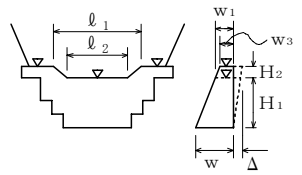
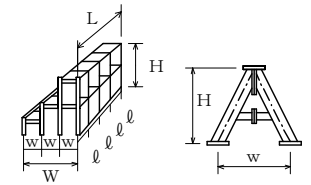
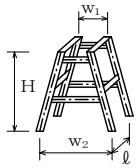
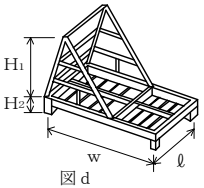
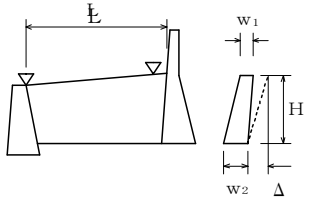
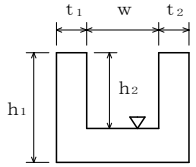
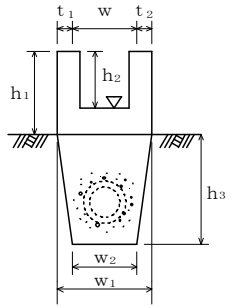
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	部材	部材長 ℓ （m）	± 3 …… ℓ ≦10 ± 4 …… ℓ ＞10	図面の寸法表示箇所で測定。		
8 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	基準高 ▽		±30	図面の表示箇所で測定。		
						天端部 堤幅	w_1, w_3 w_2	−30			
						水通しの幅	ℓ_1, ℓ_2	±50			
						堤長	L_1, L_2	−100			
8 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	基準高 ▽		±30	1．図面の寸法表示箇所を測定。 2．上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3．長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		
						幅	w_1, w_2	−30			
						長さ	L	−100			

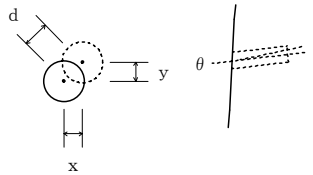
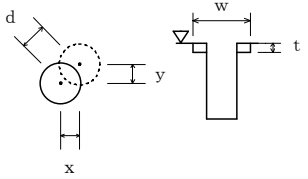
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂防編	1 砂防堰堤	6 コンクリート堰堤工	8		水叩工	基準高 ▽		±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
						幅	w	−100			
						厚さ	t	−30			
						延長	L	−100			
8 砂防編	1 砂防堰堤	7 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工（不透過型）	水通し部	堤高 ▽	±50	1．図面の表示箇所で測定する。 2．ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は＋の規格値は適用しない。		
							長さ ℓ_1, ℓ_2	±100			
							幅 w_1, w_3	±50			
							下流側倒れ Δ	±0.02H_1			
						袖部	袖高 ▽	±50			
							幅 w_2	±50			
							下流側倒れ Δ	±0.02H_2			
8 砂防編	1 砂防堰堤	7 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工（透過型）	堤長L 格		±50	（備考） 格：格子型鋼製砂防ダム A：鋼製スリットダム A型 B：鋼製スリットダム B型 L：鋼製スリットダム L型	 図a 格子形鋼製砂防ダム 図b 鋼製スリットダムA型  図c 鋼製スリットダムB型  図d 鋼製L型スリットダム	
						堤長ℓ 格・B・L		±10			
						堤幅W 格		±30			
						堤幅w 格・B・L		±10			
						堤幅w A		±5			
						高さH 格・B・L		±10			
						高さH A		±5			

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂防編	1 砂防堰堤	7 鉄製堰堤工	6		鋼製側壁工	堤高 ▽		±50	1．図面に表示してある箇所で測定。 2．ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は＋の規格値は適用しない。		
						長さ L		±100			
						幅 w_1, w_2		±50			
						下流側倒れ Δ		±0.02H			
						高さ h	h＜3m	−50			
							h≧3m	−100			
8 砂防編	2 流路	4 床固め工	8		魚道工	基準高 ▽		±30	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき１箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは１施工箇所につき２箇所。なお、製品使用の場合は、製品寸法については規格証明書等による。		
						幅 w		−30			
						高さ h_1, h_2		−30			
						厚さ t_1, t_2		−20			
						延長 L		−200			
8 砂防編	3 斜面対策	5 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	基準高 ▽		±30	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき１箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは１施工箇所につき２箇所。（なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による）		
						厚さ t_1, t_2		−20			
						幅 w		−30			
						幅 w_1, w_2		−50			
						高さ h_1, h_2		−30			
						深さ h_3		−30			
						延長 L		−200			

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂防編	3 斜面対策	6 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ ℓ	設計値以上	全数	 $d=\sqrt{x^2+y^2}$	
						配置誤差 d	100			
						せん孔方向 θ	±2.5 度			
8 砂防編	3 斜面対策	6 地下水排除工	5		集水井工	基準高 ▽	±50	全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 $d=\sqrt{x^2+y^2}$	
						偏心量 d	150			
						長さ L	−100			
						巻立て幅 w	−50			
						巻立て厚さ t	−30			
8 砂防編	3 斜面対策	8 抑止杭工	6		合成杭工	基準高 ▽	±50	全数測定。		
						偏心量 d	D/4 以内 かつ 100 以内			